

## 〔インターネット法律研究部〕

### 1 定例活動

#### (1) 部の構成

部長 小早川真行  
副部長 植草美穂、西川達也、藤崎太郎  
事務局長 関口慶太  
事務次長 土方恭子

#### (2) 具体的な活動状況

##### ア 部員による研究発表

原則として毎月第三月曜日または第三金曜日に定例会を開催して、部員からの研究発表と質疑応答・意見交換を行った。

本年度も、特段の研究テーマを設けずに、発表を担当する部員が関心を持ったインターネット上の新しいサービス、新しい法律問題を以下のとおりウェブ会議にて発表した。

##### ① 4月22日

令和4年度の定例会の研究・発表内容について自由に意見交換した。

##### ② 6月17日 関口慶太部員

「経済安全保障推進法制定の背景とその概要」

##### ③ 7月19日 小林英了部員

「最近の知財関連判決、メタバースと知的財産権」

##### ④ 9月16日 齋藤理央部員

「発信者特定の実務－近時の傾向とプロバイダ責任制限法改正を踏まえて」

##### ⑤ 11月18日 横溝昇部員

「電子帳簿保存法について（主に電子取引に関して）」

##### ⑥ 12月16日 小林茂美部員

「法的手続関係書類の公開による紛争」

⑦ 1月20日 小松恒之部員

「WEBサービスをめぐる契約トラブルに関する最近の裁判例」

⑧ 2月17日 神谷延治部員

「ドワンゴ vs FC2事件－国境を越えた特許権侵害を巡る裁判所の法運用は「時代遅れ」？」

イ 外部講師による講演会

本年度は、2回、外部講師による講演会を Zoom にて開催した。

① 5月20日

一般社団法人ドローン安全推進協議会・事務局長の川口禎光氏に、日本国内では議論になっていない様々なドローンの危険性、免許制度に伴う規制緩和と危機増幅の相反性について講演いただいた。

② 10月27日

消費者問題特別委員会と共催で成城大学法学教授の町村泰貴先生に、2021年下半期から2022年上半期におけるインターネット分野における判例の動向について講演いただいた。

③ 3月17日

山口県阿武町誤振込事件の弁護人を務めた山田大介弁護士、被告人の支援をしてきた永井翔太弁護士、当部関口慶太部員より山口地裁判決を踏まえ控訴審の展望につき講演いただいた。

## 2 定例外活動

### (1) 東京三会コンピューター関連研究会の連携

昨年に引き続き、東京三会のコンピューター関連研究会の連携を図ることを目的に、当研究部、第一東京弁護士会「総合法律研究所 IT法研究部会」、及び第二東京弁護士会「電子情報・ネットワーク法

研究会」の各執行部員を登録メンバーとするメーリングリストを構築し、他会から寄せられる講演会、研究会、セミナー等の開催情報等を当部員へ展開した。

〓  
(2) 法律実務研究への論文の投稿

小早川真行部員、西川達也部員、小林英了部員による寄稿がなされる予定である。

(3) 弁護士研修センター運営委員会、民事司法改革実現本部の委員に就任している。

(4) 東京弁護士会で実施する中小企業支援弁護士養成講座の講師を務めた他、東弁ウェブサイト Q&A ページの執筆する予定である。

以上